

市政への提言

平成21年5月16日～6月3日受付分

提言・意見	所管課等	対応状況
<p><b>39.</b></p> <p>1 市政への提言の回答について 本欄提言の回答が、3月9日受付分以降掲載がありません。それ以降提言が無いのであればやむを得ませんが、回答については、市民サービスの一環としては、迅速な対応をお願いします。</p> <p>2 天童市民病院について</p> <p>① 巷の話では、接遇の悪さ、外来数の減少、病院の赤字が容易でないレベルのため、実態を公開できないと耳にしましたが、当局はどういう見解を持っているのか、あるいは巷の話は事実なのかを教えてください。</p> <p>② 山形新聞掲載の県内の自治体病院の決算・決算見通しで、天童市民病院だけ空欄でした。市民病院の改築の際は、賛否両論ありましたので、その後の経過は市民の一人として大変関心を持っています。現時点でも決算や今後の経営見通しが公開できないのか、またいつ開示されるのかご教示いただきたい。</p> <p>③ 公立病院改革ガイドラインを、去る3月31日まで策定し、</p>	<p>市長公室 天童市民病院 健康課</p>	<p>市政への提言の回答が遅れており大変申し訳ありません。現在は、平成21年5月15日までに受理した市政への提言に対する回答を掲載させていただいています。</p> <p>なお、提言の内容によっては、提言の内容が実現可能かどうか十分な協議・検討を行ってから回答すべきと判断されるものもあり、回答までにある程度時間を必要とする場合もあります。できるだけ迅速に対応できるよう努力していきますので、多くのおみなさまの様々なご提言を数多くお寄せください。</p> <p>① 平成20年4月に新病院が開院し、入院・外来患者ともに増加していますが、病院経営は厳しい環境にあります。経営実態は、残念ながらここ数年赤字が続いていますが、その内容は例年公開しています。今後は、職員一同が接遇を含めた資質とサービスの向上を図り、信頼され期待に応えられる病院を目指し、努力していきます。</p> <p>②③ 天童市民病院改革プランを、平成20年度に策定できなかったことをお詫びします。平成20年度経営実績に基づき、6月24日に改革プランを策定し、議会で説明しています。平成20年度決算につきましては、会計監査を受け、9月定例議会で承認をいただ</p>

市政への提言

平成21年5月16日～6月3日受付分

提言・意見	所管課等	対応状況
<p>病院事業経営改革に取り組むことになっているはずですが、市民病院の改革ガイドラインを開示願いたい。</p> <p>④ 推察するに、経営改善は中々進捗してないものと思われま す。市長も選挙時にはその改革を公約に掲げていたように記憶 します。</p> <p>1. これまでの計画策定とその成果の評価を踏まえ、経営者の責任を明確にしなければ、いつまでたっても計画作りの為の計画にとどまります。</p> <p>2. 誰が経営の責任者なのか不明です。(市長、院長、事務長いずれか。)</p> <p>3. 経営責任を負う人が、経営計画をつくるべきと思いますし、早急に改革体制を構築しなければ、早晚アキレス腱になりかねません。</p> <p>以上、現時点でのあるがままの実態と市当局の考え、改善策を早急に市民にお知らせいただきたい。</p>		<p>き、公表いたしました。</p> <p>④ 経営の責任者は、これまで天童市民病院開設者の市長でありましたが、平成22年4月から地方公営企業法を全部適用するため、病院事業管理者となる院長が経営責任者となります。新病院の経営計画は、これまでの経営計画、平成20年度経営実績をしっかりと踏まえ策定し、天童市民病院改革プランに織り込み、おおむね年1回点検・評価を行いたいと考えています。</p>